

六月十四日

5080

頁 (一) 第

防備

軍事

印刷

陸軍省 陸軍部 第三九四號

戊集作甲第一四號

第五軍命令ノ件通牒

昭和十三年一月十二日

戊集團參謀長 秦

雅 尙

陸軍次官 梅津 美治 郎 殿

首題ノ件左記ノ通下達セラレシニ付通牒ス

左 記

- 一、第四飛行團ニ對シ
別紙戊集作命甲第九號
- 二、第五軍宿營地域擴張ノ件ニ關シ
別紙戊集作命甲第十號
- 三、防疫給水隊編成ニ關シ
別紙戊集作命甲第十二號

陸軍省 昭和 13.1.14 午後 官 臣

陸軍省 13.1.15 45 軍事課

陸軍省 13.1.17 軍事課

陸軍省 13.1.18 衛生課

陸軍省 13.1.20 293 本

四、軍揚陸作業隊ノ一部復歸ノ件ニ關シ

別紙戊集作命甲第十三號

五、第十四師團第十一陸上輸卒隊ヲ第四飛行團ニ配屬スルノ件ニ
關シ

別紙戊集作命甲第十四號

六、豫備糧秣集積ノ件ニ關シ

別紙戊集作命丙第十八號

軍事機密

戊集作命甲第九號

第五軍命令

十二月二十八日正午
於 臺北

- 一、第四飛行團ハ主力ヲ以テ屏東ニ位置シ現任務ヲ續行スルト共ニ獨立飛行第十四中隊ノ部ヲ以テ十二月三十日臺北ニ移動シ臺北要地ノ防空ニ任セシムヘシ
- 二、臺北要地防空ノ爲派遣指揮官ヲシテ該地地上防空部隊ト直接協定セシムヘシ

第五軍司令官 古庄幹那

8080

下達志

電報、後印刷セルモノヲ送付ス

軍事極秘

戊集作命甲第十號

第五軍命令

十一月二十九日十七時
於 臺北

一、軍ノ宿營地域ヲ番子寮溪以南ノ地區ニ擴
張ス

二、第十一師團ハ隘寮溪東港溪以東、平埔以
北蕃界線以西ノ地域ニ宿營地ヲ移轉ス
ヘシ

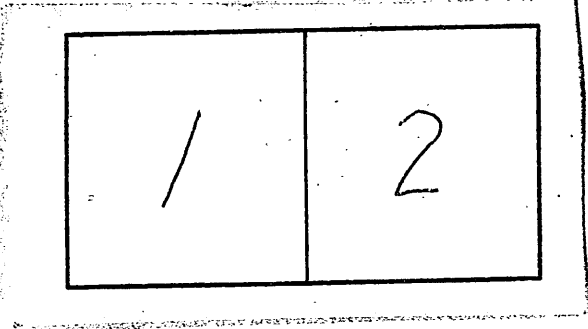

三、重藤支隊ハ下淡水溪、番子寮溪、隘寮小
溪東港溪間ノ地域ニ宿營地ヲ移轉スヘシ

- 四、第四飛行團ハ屏東市ニ宿營スヘシ
- 五、宿營ノ爲屏東市ノ利用ニ方リテハ一般民屋ノ使用ヲ避ケ且使用建物ニ關シテハ重藤支隊及第四飛行團間ニ於テ協定スヘシ
- 六、軍兵站部隊(屏東及潮州ニ在ルモノヲ除ク)ハ高雄市ニ宿營スヘシ
- 七、軍司令部ハ臺北ニ位置シ軍情報収集所ヲ依然潮州ニ設ク

第五軍司令官 古莊幹郎

下達法
潮州ニ於テ要旨ヲ下達、後印刷サルモノヲ送付ス

分割撮影ターゲット

分割した 部分の撮 影 順 序	
分割撮影 した 理 由	A 3判以上のため
<p>上記のとおり分割撮影したことを 証明する</p> <p>7 年 12 月 20 日</p> <p>主務者又は 撮影立会者 坂根嘉和 </p>	

軍隊區分

第十一師團

長 中將 山室宗武

第十一師團(歩兵第十旅團欠)

宿營區處部隊

第一防空隊(編組如故)

獨立攻城重砲兵第十六隊

軍通信隊ノ一部

軍揚陸作業隊(編組如故)

兵站自動車第九十二、第九十三中隊

第五軍兵站病院

同 兵站病馬廠

第十四師團第八乃至第十二陸上輸卒隊

第十六師團第六陸上輸卒隊

近衛師團第一建築輸卒隊

野戰鑿井第三中隊

第七野戰防疫部

在潮州軍兵站部隊ノ一部

重藤支隊

長 少將 重藤千秋

重藤支隊

宿營區處部隊

第二防空隊(編組如故)

軍通信隊ノ一部

野戰豫備病院第十班

患者輸送部第十六班

在屏東軍兵站部隊ノ一部

第四飛行團

長 少將 藤田明

第四飛行團

軍兵站部隊

長 歩兵大佐 今井金一

第三師團第一兵站司令部

第五軍野戰兵器廠

同 野戰貨物廠

宿營區處部隊

第一防空隊(編組如故)

獨立攻城重砲兵第十大隊

軍通信隊ノ一部

軍揚陸作業隊(編組如故)

兵站自動車第九十二第九十三中隊

第五軍兵站病院

同 兵站病馬廠

第十四師團第八乃至第十二陸上輸卒隊

第十六師團第六陸上輸卒隊

近衛師團第一建築輸卒隊

野戰鑿井第三中隊

第七野戰防疫部

在潮州軍兵站部隊ノ一部

重藤支隊

長 少將 重藤千秋

重藤支隊

宿營區處部隊

第二防空隊(編組如故)

軍通信隊ノ一部

野戰豫備病院第十班

患者輸送部第十六班

在屏東軍兵站部隊ノ一部

第四飛行團

長 少將 藤田 朋

第四飛行團

軍兵站部隊

長 歩兵大佐 今井 金一

第三師團第一兵站司令部

第五軍野戰兵器廠

同 野戰貨物廠

第十四師團第六第七陸上輸卒隊

第四師團第一水上輸卒隊

宿營區處部隊

軍通信隊ノ一部

0311

0312

軍事極秘

戊集作命甲第十二號

第五軍命令

一月三日十時三十分
於 臺 北

一 高橋軍醫大尉ハ其同行セル人員器材ヲ以テ第五軍防疫給水隊ヲ編成スヘシ

二 軍防疫給水隊ハ其宿營ニ關シ第十一師團長ノ區處ヲ受クヘシ

三 戊集作命甲第十號軍隊區分中第十一師團長宿營區處部隊野戰鑿井第三中隊ノ次ニ第五軍防疫給水隊ヲ加フ

0314

下達法
要旨ヲ電報シ後印刷セルモノヲ交付ス

第五軍司令官 古莊幹郎

軍事極秘

戊集作命甲第十三號

第五軍命令

一月五日十二時三十分
於 臺 北

一 軍揚陸作業隊中左記部隊ヲ除キ其他ハ本職
ノ指揮ヲ脱シ第一船舶輸送司令官ノ指揮ニ
復歸セシメラル

第一碇泊場司令部

第四碇泊場司令部

獨立工兵第十一聯隊(一中隊欠)

二 前項第一船舶輸送司令官ノ指揮ニ復歸スヘキ

部隊ハ櫻井大佐ノ區處ニ依リ新所屬ニ復歸
スヘシ

三、第四碓泊場司令官天辰大佐ハ自今第一碓泊
場司令部、第四碓泊場司令部、獨立工兵第十一
聯隊（一中隊欠）及軍配屬輸送船六隻ヲ指揮
シ軍作業隊トナリ軍揚陸作業隊ノ任務ヲ繼
承實施スヘシ

軍作業隊ハ其宿營ニ關シ第十一師團長ノ

區處ヲ受クヘシ

第五軍司令官 古莊幹郎

下達法

要旨ヲ電報、後印刷セルモノヲ送付ス

軍事極秘

戊集作命甲第十四號

第五軍命令

一月十五日十七時三十分
於 臺 北

一、第十四師團第十一陸上輸卒隊ヲ當分ノ間第四
飛行團ニ配屬ス

二、前項部隊ハ一月十四日中ニ屏東ニ到リ第四飛
行團長ノ指揮ニ入ルヘシ

三、兵站自動車第九十二中隊ハ前項部隊ノ輸送
ニ任スヘシ

輸送ノ細部ニ關シテハ直接被輸送部隊長ト

協議スヘシ

第五軍司令官 古莊幹郎

下達法

要旨ヲ電報、後印刷セルモノヲ送附ス

軍事雑誌

戊集作命内第一八號

第五軍命令

一月十八日十八時
於台北

一軍ハ待機間常續補給ノ外左記予備糧

秣ノ一部ヲ基隆ニ大部ヲ高雄ニ夫々集

積シ以テ將來ノ作戰發起ニ遺憾ナカラシ

メントス

左記

船内糧秣 十五日分

船内予備糧秣 十五日分

一般予備糧秣 三十日分

二 兵站司令官ハ前記糧秣ヲ船内、船内予
 備、一般予備（精米、大麥、各二十日分欠）ノ
 順序ニ速ニ整備シ且之カ船舶搭載ニ便
 ナル如ク高雄ニ集積保管スヘシ
 集積基準ニ對スル兵站現有糧秣ヲ以
 テスル不足分ハ軍ニ於テ整備スルモ、一月三十
 日限迄ニ又内地追送ニ依ルモノハ一月三十日
 限迄ニ逐次夫々高雄ニ於テ兵站ニ交付ス
 三 軍經理部長ハ高雄集積予備糧秣ノ交付

完了後一般予備糧秣トシテ精米大麥
各二十日分ヲ基隆ニ整備シ隨時高雄ニ
輸送シ得ル如ク集積保管スヘシ

四 軍作業隊長ハ高雄ニ於ケル予備糧秣ノ
集積ヲシテ船舶搭載ノ便ニ適合セシム
ルコトニ關シ兵站司令官ニ協カスヘシ

五 予備糧秣ノ集積基準ハ別紙第一ニ又
軍及内地ニ於テ整備スヘキ糧秣ノ區分ハ
別紙第二ニ據ルモノトス

0323

六 細部 八軍 經理部長 ヲシテ 指示セシム

第五軍司令官 古莊幹郎

別紙第一

豫備糧秣集積基準表

戊辰年

品目	船内糧秣	船内豫備糧秣	一般豫備糧秣集積比率
精米	十四日分	十三日分	11/10
精麥	十四日分	十三日分	5/10
乾パン(圧搾口糧共)	一日分	二日分	2/10
携帶正詰肉(代用品共)	—	二日分	2/10
携帶食塩	—	二日分	2/10
携帶燃料	—	—	1/10
尋常正詰肉(代用品共)	十五日分	十三日分	8/10
粉醬油(醬油エキ共)	—	三日分	2/10
醬油	十五日分	—	4/10
酥又ハソース	二日分	—	1/20
粉味噌(携帶味噌共)	三日分	—	3/10
味噌	十一日分	十日分	5/10
砂糖	十五日分	十五日分	10/10
食塩	十五日分	十五日分	10/10
調味用乾魚類	十五日分	—	3/10
乾物類	八日分	—	4/10
生野菜類	七日分	—	—
漬物類	十五日分	十日分	6/10
小麦粉	—	—	2/10
茶	十五日分	—	3/10
甘味品(清涼飲料共)	五日分	—	6/10
果實罐詰	一圓分	—	1/5
酒	二圓分	—	2/10
煙草	五圓分	—	8/10
主要患者食	十五日分	—	4人分 140人ノ比
木炭	—	—	2/10
大(燕)麥	十五日分	十五日分	10/10
高粱	—	—	2/10
干草(代用品共)	十五日分	十日分	7/10
食塩(馬糧用)	十五日分	十五日分	10/10
牡蠣末	十五日分	—	10/10

品目		臺灣軍整備區	内地追送率
品	目	比	率
精	米	全	1
精	麥	1	全
乾	パン	1	全
携	帯罐詰肉	1	全
携	帯食塩	全	1
携	帯燃料	1	全
尋	常罐詰肉(代用品)	3/10	1/10
粉	醬油(醬油)	1	全
將	醬油	1	全
酢	又ハソース	5/10	5/10
粉	味噌(携帯味噌共)	1	全
味	噌	1	全
砂	糖	全	1
食	塩	全	1
調	味用乾魚類	1	全
乾	物類	2/10	8/10
生	野菜類	全	1
漬	物類	8/10	2/10
小	麥粉	全	1
茶		1	全
甘	味品(清涼飲料共)	5/10	5/10
果	實罐詰	全	1
酒		1	全
煙	草	5/10	5/10
主	要患者食	4/10	6/10
木	炭	全	1
大	(燕) 麥	1	全
切	草(代用品共)	全	1
食	塩(馬糧用)	全	1
牡	蠣末	1	全

豫備糧秣整備区分表

戊集團